

1月15日 の給食メニュー

- ・ごはん
- ・牛乳
- ・さつま汁
- ・豚肉のしょうが焼き
- ・ふりかけ(しそこんぶ)



体をつくるもの		エネルギーになるもの		体の調子を整えるもの	
牛乳	(大分県産)	米	(宇佐市産)	大根	(宇佐市産)
豆腐	(宇佐市産)	さつま芋	(宇佐市産)	ごぼう	(宮崎県産)
みそ	(宇佐市産)	砂糖		人参	(熊本県産)
豚肉	(佐賀県産)	油		玉ねぎ	(北海道産)
				ねぎ	(宇佐市産)
				しょうが	(宇佐市産)



今月もおいしい給食をお届けします!

ぱくぱくだより

【さつま汁】

さつま芋が、日本に伝わったのは、今から約400年前に琉球（今の沖縄県）の野國總管が中国から苗を持ち帰ったのが最初だといわれています。その後、江戸時代に飢饉が起こった後、青木昆陽がさつま芋を関東で栽培し、広めることに成功しました。さつま芋は、やせた土地でも育ち、天候不順で米がとれないときでも収穫できるなど、人々を食料不足から救った大切な食べ物でした。

